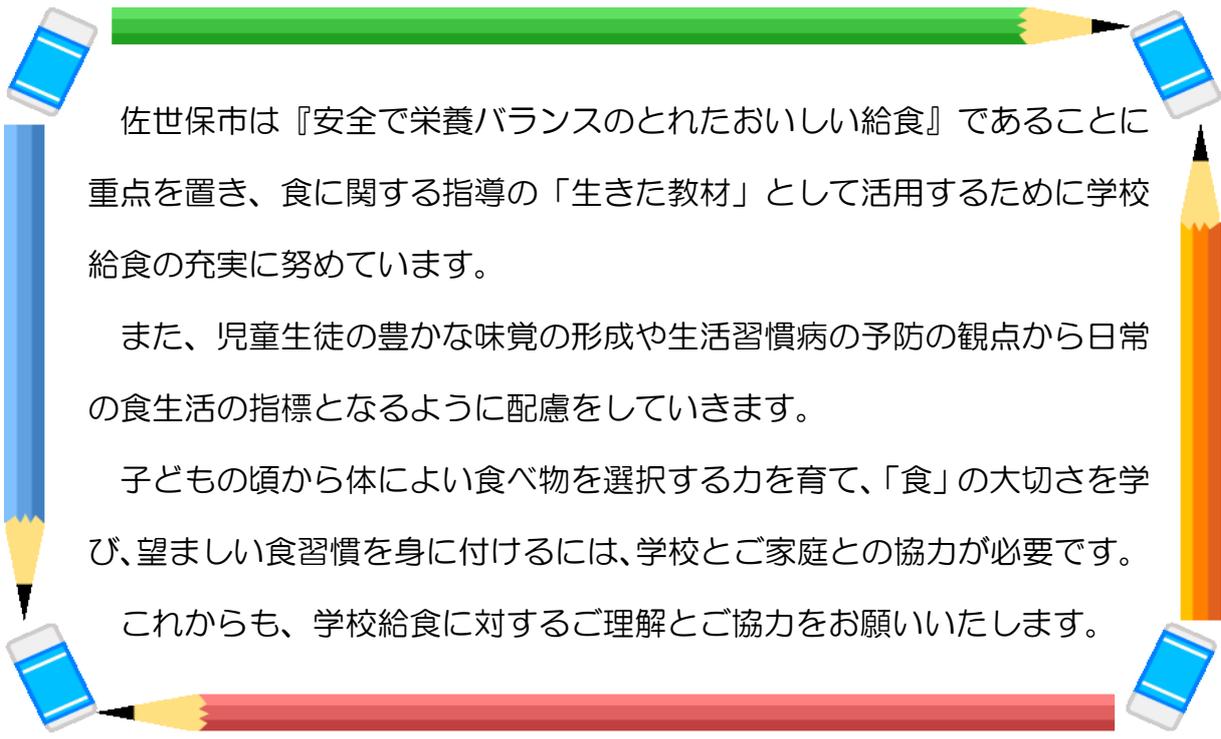


# 学校給食の役割と目標

毎日を健康で生き生きと生活するためには、食事・運動・休養の調和のとれた生活習慣を身につける必要があります。特に心身ともに発達段階にある児童生徒にとって、栄養バランスのとれた食事を規則正しくとるということは、健康な生活の基本となります。

現在、学校給食は健康教育の一環として、「学校給食を活用した食に関する指導」が重要な役割を担っています。



佐世保市は『安全で栄養バランスのとれたおいしい給食』であることに重点を置き、食に関する指導の「生きた教材」として活用するために学校給食の充実に努めています。

また、児童生徒の豊かな味覚の形成や生活習慣病の予防の観点から日常の食生活の指標となるように配慮をしていきます。

子どもの頃から体によい食べ物を選択する力を育て、「食」の大切さを学び、望ましい食習慣を身に付けるには、学校とご家庭との協力が必要です。

これからも、学校給食に対するご理解とご協力をお願いいたします。

## ◆ 学校給食の役割

学校給食は、成長期にある児童生徒の心身の健全な発達のため、栄養バランスのとれた豊かな食事を提供することにより、健康の増進、体位の向上を図ることはもちろんのこと、食に関する指導を効果的に進めるための重要な教材として、給食の時間はもとより各教科や特別活動、総合的な学習の時間等において活用することができます。

特に給食の時間では、準備から後片付けを通して、計画的・継続的に指導を行うことにより、児童生徒に望ましい食習慣と食に関する実践力を身に付けさせることができます。

また、学校給食に地場産物を活用したり、地域の郷土食や行事食を提供することを通じ、地域の文化や伝統に対する理解と関心を深めることもできるなど高い教育効果が期待できます。

(食に関する指導の手引より抜粋)